専　門　教　養
令和６年７月
60分

受　験　教　科　等
養　護　教　諭

注　意

1　指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
2　全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
3　机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
4　他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器の使用及び不正行為をしてはいけません。
5　解答時間は60分です。途中退出はできません。
6　問題冊子のページ数は、９ページです。はじめにページ数を確かめてください。
7　解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の**【１】の欄には、受験番号を記入**し、**受験番号に対応する数字をマーク**してください。**【２】の欄には、氏名を記入**してください。ただし、**【３】の選択問題を表す欄のマークは不要**です。
8　問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
9　問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
10　問題の内容についての質問には一切応じません。

解答上の注意

1　解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。

2　「解答番号は［1］。」と表示のある問に対して、**3**と解答する場合には、次の（例１）のように解答番号［1］の解答欄の③にマークしてください。

（例１）

解答番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。

3　問題文中の［2］、［3］［4］などの［　　］には、数字又は符号（－）が入ります。次の⑴～⑷の方法でマークしてください。

⑴　［2］、［3］、［4］、……の一つ一つは、それぞれ1～9、0の数字又は符号（－）のいずれか一つに対応します。それらを［2］、［3］、［4］、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、［2］［3］［4］に －84 と解答する場合には、次の（例２）のようにマークします。

（例２）

解答番号	解答欄
2	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ●
3	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⓪ ⊖
4	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖

なお、同一の問題文中に［2］、［3］［4］などが２度以上現れる場合、原則として、２度目以降は、［2］、［3］［4］のように細字で表記します。

⑵　分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、$\dfrac{［5］［6］}{［7］}$ に $-\dfrac{4}{5}$ と解答する場合には、$\dfrac{-4}{5}$ として、次の（例３）のようにマークします。

（例３）

解答番号	解答欄
5	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ●
6	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖
7	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖

⑶　小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⓪にマークしてください。

例えば、［8］.［9］［10］に 2.6 と解答する場合には、2.60 として答えてください。

⑷　根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。

1 次の各問に答えよ。

〔問 1〕 中学校学習指導要領保健体育の「各学年の目標及び内容」の〔保健分野〕の「目標」に関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **1** 。

1 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

2 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。

3 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。

4 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようにする。

〔問 2〕 次の記述は、感染症の、ある感染経路に関するものである。この感染経路として適切なものは、下の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **2** 。

> 咳、くしゃみなどで、飛沫核（５μm未満）として伝播し、空中に浮遊し、空気の流れにより飛散する。主な病原体には、結核菌や麻しんウイルス、水痘ウイルスがある。

1 接触感染

2 経口感染

3 空気感染

4 血液媒介感染

〔問 3〕 教室等の環境に係る学校環境衛生基準に関する記述として、「学校環境衛生基準」（文部科学省　令和６年３月）に照らして適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は［ **3** ］。

1　相対湿度は、20%以上、70%以下であることが望ましい。
2　気流は、0.6m/秒以下であることが望ましい。
3　二酸化窒素は、0.1ppm以下であることが望ましい。
4　浮遊粉じんは、0.10mg/m^3以下であること。

〔問 4〕 次の記述は、ある疾病に関するものである。この疾病の名称として適切なものは、下の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は［ **4** ］。

血液中のヘモグロビン濃度が低下した状態。

1　貧血
2　糖尿病
3　脂質異常症
4　高血圧

〔問 5〕 学校保健に関する記述として、学校保健安全法及び学校保健安全法施行規則に照らして適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は［ **5** ］。

1　学校においては、児童生徒等及び職員の心身の健康の保持増進を図るため、児童生徒等及び職員の健康診断、環境衛生検査、児童生徒等に対する指導その他保健に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。
2　学校においては、必要があるときであっても、臨時に、環境衛生検査を行うことはできない。
3　児童生徒等の健康診断票は、10年間保存しなければならない。
4　臨時の健康診断は、必要があるときに、必要な検査の項目について行うものとするが、卒業のときは実施してはならない。

〔問 6〕 児童生徒健康診断票（歯・口腔）に記入する歯式の記号に関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は［ **6** ］。

1 「○」とは、むし歯の初期病変の徴候が認められ、その経過を注意深く観察する必要がある歯である。
2 「CO」とは、むし歯が原因で喪失した永久歯である。
3 「△」とは、むし歯の処置歯であり、充填、補綴によって歯の機能を営むことのできる歯である。
4 「C」とは、むし歯の未処置歯である。

〔問 7〕 学校において予防すべき感染症に関する記述として最も適切なものは、次の**1**～**4**のうちではどれか。解答番号は［ **7** ］。

1 風しんは、臨床的に、カタル期、発しん期、回復期に分けられる。
2 流行性角結膜炎は、発熱、結膜炎、咽頭炎を主症状とする疾患である。
3 結核の診断には、ツベルクリン反応を実施する。
4 麻しんは、発しんが紅斑、水疱、膿疱、かさぶたの順に変化する。

〔問 8〕 健康相談に関する記述として、「教職員のための子供の健康相談及び保健指導の手引－令和３年度改訂－」（公益財団法人日本学校保健会　令和４年３月）に照らして適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は［ **8** ］。

1 児童生徒の心身の健康課題の把握に当たっては、学級担任一人の情報で十分である。
2 健康相談は、１回で終わるものはなく、すべて継続的な支援が必要なものである。
3 定期的に校内委員会を開催し、情報交換、支援検討会議、経過から支援方針や支援方法を見直し、改善・評価を行う。
4 教職員一人の抱え込みにより、課題が悪化してしまい、解決が長期間にわたってしまうなどのケースはない。

〔問 9〕　トラウマ反応への対応に関する記述として、「学校における子供の心のケアーサインを見逃さないために－」（文部科学省　平成26年３月）に照らして適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は［ **9** ］。

1　体の病気はないのに、不安や恐怖を思い出して体の症状を訴えることはない。
2　不安状態であるときに、子供はふだんできていたことができなくなったり、間違ってしまったりする。このような状態の時には、子供が失敗したことに対して叱る。
3　子供の話に耳を傾け、質問や不安に対しては、子供が理解できる言葉で、現在の状況を詳細に説明したり、子供の気持ちを深く掘り下げてきいたりする。
4　体を激しく動かすような課題や興奮するようなイベントへの参加は、ストレスを抱えている時には、自分でコントロールできず、はしゃぎすぎてしまったり、無理をして動き回ったあとに熱を出したり、注意力が散漫になってけがをしてしまったりすることもある。

〔問10〕　次の記述は、「食に関する指導の手引－第二次改訂版－」（文部科学省　平成31年３月）に示された「食に関する指導の目標」の【食育の視点】に関するものである。記述中の空欄［ **イ** ］に当てはまる食育の視点として適切なものは、下の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は［ **10** ］。

◇　食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。【［ **ア** ］】
◇　心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。【［ **イ** ］】
◇　正しい知識・情報に基づいて、食品の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。【食品を選択する能力】
◇　食べ物を大事にし、食料の生産等に関わる人々へ感謝する心をもつ。【［ **ウ** ］】
◇　食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。【社会性】
◇　各地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。【［ **エ** ］】

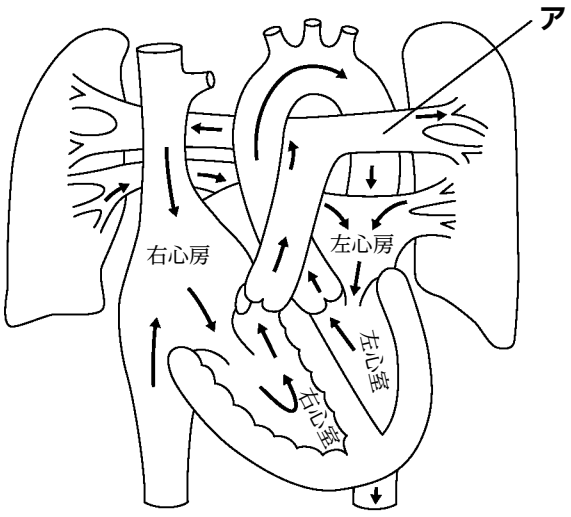
1　食文化
2　心身の健康
3　食事の重要性
4　感謝の心

〔問11〕 ビタミンの欠乏症に関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **11** 。

1 ビタミンKの欠乏症に、夜盲症がある。
2 ビタミンEの欠乏症に、くる病がある。
3 ビタミンAの欠乏症に、血液凝固の不良がある。
4 ビタミンB_1の欠乏症に、脚気がある。

〔問12〕 次の図は、人体の一部を模式的に表したものである。図中の**ア**の名称として適切なものは、下の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **12** 。

図



1 大動脈
2 肺動脈
3 大静脈
4 肺静脈

〔問13〕 松果体から分泌されるホルモンの名称として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **13** 。

1 メラトニン
2 エストロゲン
3 コルチゾール
4 アドレナリン

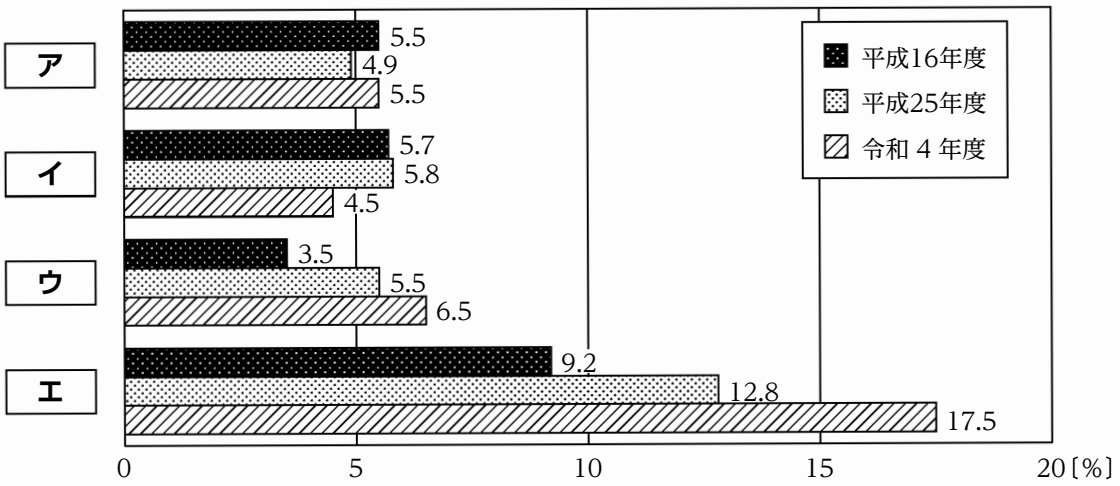
〔問14〕　次の記述は、学校給食における食物アレルギーに対する、ある対応レベルに関するものである。この対応レベルとして、「学校給食における食物アレルギー対応指針」（文部科学省　平成27年３月）に照らして適切なものは、下の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は［ **14** ］。

> 広義の代替食は、除去した食物に対して何らかの食材を代替して提供する給食を指し、除去した食材や献立の栄養価等の考慮の有無は問わない。本来の代替食は、除去した食材や献立の栄養量を考慮し、それを代替して１食分の完全な給食を提供することを指す。

1　レベル１
2　レベル２
3　レベル３
4　レベル４

〔問15〕　次の図は、アレルギー疾患の有病率の推移である。図中の空欄 **ア** ～ **エ** には、ぜん息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎のいずれかが当てはまる。 **エ** に当てはまるアレルギー疾患の名称として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **15** 。

図



（公益財団法人日本学校保健会「令和４年度アレルギー疾患に関する調査報告書」（令和５年３月）から作成）

1　ぜん息
2　アトピー性皮膚炎
3　アレルギー性鼻炎
4　アレルギー性結膜炎

〔問16〕　発達障害に関する次の記述**ア**～**ウ**と、下の発達障害の名称Ａ～Ｃとの組合せとして適切なものは、下の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は 16 。

ア　他人との社会的関係の形成の困難さ、言葉の発達の遅れ、興味や関心が狭く特定のものにこだわることを特徴とする。

イ　基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を示す。

ウ　年齢あるいは発達に不釣り合いな不注意、又は多動・衝動性を特徴とする行動の障害で、社会的な活動や学業の機能に支障をきたす。

Ａ　自閉症
Ｂ　学習障害
Ｃ　注意欠陥多動性障害

1　**ア**－Ａ　　**イ**－Ｂ　　**ウ**－Ｃ
2　**ア**－Ｂ　　**イ**－Ａ　　**ウ**－Ｃ
3　**ア**－Ｃ　　**イ**－Ａ　　**ウ**－Ｂ
4　**ア**－Ｃ　　**イ**－Ｂ　　**ウ**－Ａ

〔問17〕　次の記述は、ある疾病に関するものである。この疾病の名称として適切なものは、下の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は 17 。

> 自律神経が関与する疾患で、小学校高学年から中学生に発症することが多い。
> 症状は、立ちくらみやめまい、起立時や入浴時、嫌なことを見聞きしたときに気持ちが悪くなる、少し動くだけで動悸や息切れを起こす、顔色が青白い、食欲不振、腹痛、倦怠感、頭痛、乗り物に酔いやすいなどが挙げられる。

1　統合失調症
2　てんかん
3　うつ病
4　起立性調節障害

〔問18〕 熱傷の対応に関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **18** 。

1 1度、2度の熱傷で範囲が狭いときは、冷たい水や水道水で痛みがとれるまで冷やす。
2 熱傷部が衣服で覆われている場合は、脱がせてから冷やす。
3 水疱はつぶす。
4 熱傷の範囲が広い場合、冷却を持続すると低温熱傷の危険性がある。

〔問19〕 アドレナリン自己注射薬に関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **19** 。

1 教職員は、学校現場で児童・生徒がアナフィラキシーショックに陥り生命が危険な状態のときであっても、アドレナリン自己注射薬を自ら注射できない本人に代わって注射することが認められていない。
2 アドレナリン自己注射薬が2本以上ある場合、アドレナリン自己注射薬を使用し、症状の改善が見られない場合は、次のアドレナリン自己注射薬を使用する。
3 アドレナリン自己注射薬の作用は注射後、すみやかに現れ、60分間持続する。
4 アドレナリン自己注射薬は、遮光保存をする必要がない。

〔問20〕 応急処置に関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **20** 。

1 ミツバチに刺され、患部に針が刺さって残っている場合には抜かず、そのままにする。
2 マムシに咬まれた場合、医療機関への搬送は必要ない。
3 突き指は、単なる打撲、捻挫のみであり、骨折、脱臼を伴っていることは絶対にない。
4 包帯をひと回りごとに、巻いた帯を覆うように、重ねて巻く方法を環行帯という。

問題番号			解答番号	正答	配点	備考
大問	小問					
1	問1		1	1	5	
	問2		2	3	5	
	問3		3	4	5	
	問4		4	1	5	
	問5		5	1	5	
	問6		6	4	5	
	問7		7	3	5	
	問8		8	3	5	
	問9		9	4	5	
	問10		10	2	5	
	問11		11	4	5	
	問12		12	2	5	
	問13		13	1	5	
	問14		14	4	5	
	問15		15	3	5	
	問16		16	1	5	
	問17		17	4	5	
	問18		18	1	5	
	問19		19	2	5	
	問20		20	4	5	